

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	リハビリー・クリーナース
住 所	北広島市西の里506番地
電話番号	011-375-2114

事業所番号	0111300208
管理者名	渡辺 芳輝
対象年度	令和6年度（2024年度）

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上	○	90 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	○	15
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度	○	
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	
就業規則等で定めている		
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	

(※) 8項目の合計点に応じた点数
(注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
--	---	---------

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
---	---	--------

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
--	---	---------

1事例以上ある場合：10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計

200

点

／200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間	33,251	時間	雇用契約を締結していた延 べ利用者数	4,062	人	利用者の1日の平 均労働時間数	8	時間
---------------------------------	--------	----	-----------------------	-------	---	--------------------	---	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費 を除いた額	56,836,416	円	利用者に支払った賃金 総額	24,869,569	円	収支	31,966,847	円
---------------------	------------	---	------------------	------------	---	----	------------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費 を除いた額	76,054,394	円	利用者に支払った賃金 総額	29,283,233	円	収支	46,771,161	円
---------------------	------------	---	------------------	------------	---	----	------------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費 を除いた額	99,840,757	円	利用者に支払った賃金 総額	34,641,505	円	収支	65,199,252	円
---------------------	------------	---	------------------	------------	---	----	------------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「Ⅲ」多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨 に関する制度を定めている	☒
----------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を 定めている	☒
----------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 に関する制度を定めている	☐
-----------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を 定めている	☐
-----------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を 定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を 定めている	☐
--------------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度 を定めている	☒
-----------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を 定めている	☒
---------------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「Ⅳ」支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を 1回以上実施している。	☒
※研修名 ニーグ 応じた就労支援に関する視察研修	
研修講師 北海道社会就労センター協議会主催	
実施日・受講者数 11月5日 1人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において 1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名 社福)光生舎プラザ・イン・サッポロ	
実施日/参加者数 11月5日 1人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上 参加している。	☒
※商談会等名 総合展示会	
主催者名 グンゼ株式会社	
日時 3月19日	
内容 商品サンプル展示商談会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 H28年4月1日	
人事評価制度の対象職員数 6名	
うち昇給・昇格を行った者 6名	
当該人事評価制度の周知方法 個人面談、研修会にて周知している。	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」 を受講している	☐
※配置期間 月 日～ 月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている	☒
2024年	
※評価を受けた日 1月5日	
第三者評価機関 サード・アイ合同会社	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント 規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

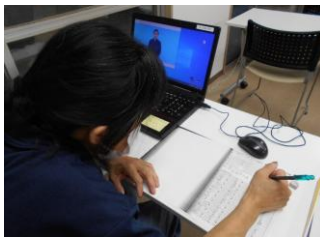
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、 経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	リハビリー・クリーナース	事業所番号	0111300208
住 所	北広島市西の里506番地	管理者名	渡辺 芳輝
電話番号	011-375-2114	対象年度	令和 6 年度（2024年度）

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：事業所内作業場 実施日程：令和3年度より継続 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要： ・クリーニング師資格取得の推奨 ・全国手話検定試験の推奨 利用者数：7名	<活動の様子>  クリーニング師 内部研修  手話通訳士による実技内部研修
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい ・就労業務の知識・技術向上 ・意欲、動機への自己啓発 利用者にとってのメリット ・専門性を高める知識・技術の習得 ・法人独自の助成金制度がある（参考書・受験料補助など） ・資格取得後の資格手当支給（最大72,000円支給）	
<成果> 2024年度実績 実施した結果：クリーニング師合格 1名 全国手話検定合格 2名 得られた成果：就労意欲の向上、コミュニケーション活性化 課題点：	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 ・就労科目を生かせる業務技術の向上や法人内補助金を活用した金銭負担軽減 ・専門性のある技術指導員の配置（クリーニング師・手話通訳・要約筆者など） 今後の連携強化に向けた課題 ・各関連機関への利用者ニーズ対応・就労技能向上の出来る事業所からの発信力と連携強化	
連携先企業（担当者）	各種関係機関

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価 ・実業務において知識・技術向上に繋がられている。 ・資格等の取得に向けた内部研修の設定調整を行ってもらい、指導員からの専門的な学習時間が有意義であった。 ・法人内の補助金が活用でき、金銭的自己負担が少なくて良い。 ・資格手当も支給されることで、モチベーションアップになる。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	リハビリー・おおぞら
住 所	北海道北広島市西の里506番地
電話番号	011-375-2249

事業所番号	111300141
管理者名	菅原 宗勝
対象年度	2024年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上	○	90点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		0点
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		0点
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		0点
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		4点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		4点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		4点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	4	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		0点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
180点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（2024年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	59,526	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,297	人	利用者の1日の平均労働時間数	8	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（2022年度）

生産活動収入から経費を除いた額	144,315,577	円	利用者に支払った賃金総額	54,725,229	円	収支	89,590,348	円
-----------------	-------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前々年度（2023年度）

生産活動収入から経費を除いた額	147,517,473	円	利用者に支払った賃金総額	58,938,360	円	収支	88,579,113	円
-----------------	-------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前年度（2024年度）

生産活動収入から経費を除いた額	137,019,103	円	利用者に支払った賃金総額	62,152,610	円	収支	74,866,493	円
-----------------	-------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（2024年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（2024年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	社会福祉施設BCP（業務継続計画）運用研修
研修講師	SOMPOリスクマネジメント（株）宮本 薫
実施日・受講者数	9月12日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	社会福祉法人北海道社会福祉協議会
実施日/参加者数	4月22日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	2025AWゲンゼ総合展示会
主催者名	ゲンゼ株式会社アパレルカンパニー
日時	3月19日 21日
内容	販路拡大を目的とする製品選定展示商談会

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	2018年4月1日
人事評価制度の対象職員数	38名
うち昇給・昇格を行った者	27名
当該人事評価制度の周知方法	規程集の設置

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	リハビリー・おおぞら	事業所番号	111300141
住 所	北海道北広島市西の里506番地	管理者名	菅原 宗勝
電話番号	011-375-2249	対象年度	2024年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 取引先(病院)において、入院患者が使用する入院セットの中でクリーニングが必要な製品を連携先企業との契約に基づき、当施設で受注している。 入院セットのクリーニング品は、比較的高単価が見込める他、医療スタッフの業務負担軽減に繋がるため、取引先全般の地域において各病院・施設等への営業活動を展開している。	<活動の様子> ・乾燥後のタオルをフォルダーに投入し、製品化   ・クリーニング後の病衣をロール機に投入し、製品化  
<目的> ・在籍している利用者への安定的な作業量、高賃金を基本とした就労機会の提供及び雇用の維持 ・就労支援事業の運営安定化の確保 ・地域医療を支える医療機関スタッフの業務負担軽減	
<成果> ・入院セットシステムを導入する医療機関が増え、作業量とそれに伴う収入増が図られ、利用者の賃金反映と就労支援事業の安定化に繋がっている。 ・連携先企業スタッフが入院セットに関わる製品の管理業務を直接患者との間で行っているため、医療スタッフの業務負担が軽減されている。	

連携先の企業等の意見または評価

当施設は、日本病院寝具協会に加盟し、医療法に基づく衛生基準を満たし、患者様が衛生的に安心して使用できる製品を納入している。また、患者様からの要望等があれば、製品作りに反映させる体制を整えているため、連携先企業及び医療機関からの信頼は厚い。医療機関では、医療業務に携わるスタッフの確保が難航しているが、その要因の一つとして夫々が担う業務負担が問題視されている。これらの現状を鑑み、業務負担の軽減策として連携先企業と協同で入院セットの拡大を展開している。今後も各地域の医療を支える一環として連携強化を図っていく。			
連携先企業名	株式会社 エラン 札幌支店	担当者名	札幌支店 マネージャー 中新 俊二

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	セルブさっぽろ
住 所	札幌市豊平区月寒東1条11丁目8番6号
電話番号	011-857-1111

事業所番号	0110500865
管理者名	市川 博幸
対象年度	令和 6 年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上	○	90 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去 3 年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	50
②過去 3 年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去 3 年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去 3 年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去 3 年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去 3 年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(Ⅲ) 多様な働き方 (※)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上 (※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		0 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
170 点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（令和 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	12,789	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,669	人	利用者の 1 日の平均労働時間数	8	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	------------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（4 月～3 月）

前々々年度（令和 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	9,129,350	円	利用者に支払った賃金総額	13,413,382	円	収支	4,284,032	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（令和 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,029,166	円	利用者に支払った賃金総額	12,527,380	円	収支	2,501,786	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和 6 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,429,230	円	利用者に支払った賃金総額	13,076,870	円	収支	3,352,360	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度（2024 年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（ 年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。	☒
※研修名	メンタルヘルス研修
研修講師	
実施日・受講者数	7 月 10 日 1 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☐
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☐
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している。	☒
※商談会等名	情報交換
主催者名	元気ジョブ
日時	2 月 26 日
内容	札幌市水道局布団クリーニング、北海道防衛局見積書等

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	H28 年 4 月 1 日
人事評価制度の対象職員数	4 名
うち昇給・昇格を行った者	4 名
当該人事評価制度の周知方法	個別面談にて周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去 3 年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISO が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	セルプさっぽろ ウェルプラザやまはな
住 所	札幌市中央区南19条西14丁目1-23
電話番号	011-561-3309

事業所番号	0110500865
管理者名	市川 博幸
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

札幌市のマッチング事業所である「元気ジョブ」様と連携を図り、札幌市や温水プール、体育館、スキー場など、さまざまな地域企業や団体等から仕事の紹介を受け、紹介先へ出向いてクリーニング商品（作業着や防寒着、寝具類等）をお預かりして、事業所にてクリーニングを行い、お客様までお届けしています。

<目的>

マッチング事業所との連携により地域の顧客ニーズに応えるとともに、色々なクリーニング商品を取り扱うことで、より一般就労に近い環境で作業訓練を提供することができ、利用者の作業量確保と事業収益の向上になります。また、クリーニング作業のほかに集配補助も行うため、利用者の職業能力やコミュニケーション力の向上にも繋がります。

<成果>

クリーニング作業には商品仕分、洗濯、乾燥、アイロン、プレス、たたみ作業等いろいろな作業工程があり、障がい特性に応じた作業を提供できるため、利用者の作業能力の向上に繋がっています。また、集配補助業務を行うことでコミュニケーション力を高めることが出来ます。

今後は、より専門性の高い技術の習得を目指したいと思います。

<活動の様子>



クリーニング作業

- ・シーツのプレス作業
- ・プレスしたシーツ商品



- ・アイロン作業
- ・クリーニング製品



連携先の企業等の意見または評価

「元気ジョブ」は、札幌市委託を受け、障がいのある方を支援する福祉事業を行っています。企業や官公庁（署）に営業活動を行い、障がいのある方の仕事（作業）の創出と工賃アップをサポートしています。 ウェルプラザやまはなには、主に札幌市内のクリーニングに関わる仕事（作業）を紹介させてもらっています。多品種、少量でも対応が可能なため、様々な仕事（作業）を依頼させて頂いています。施設を利用されている障がいのある方々が一生懸命に作業に取り組んでいる姿を拝見し、これからも障がいのある方々の仕事（作業）と工賃アップのため引き続き連携を図っていききたいと思います。

連携先企業名	<札幌市委託事業> 元気ジョブアウトソーシングセンター	担当者名	高橋 吏
--------	--------------------------------	------	------